

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2(2)	事業所と地域との付き合い ご家族様との関係は良好であるが、まだ地域に根ざしたホームとはなっていない為、その努力が必要である。	昨年度については、ご家族様へのお便りといった形では出す事ができたが、外部への広報的なことについては出来なかった。この為、色々な宣伝も兼ねての会報作りを行っていく。	現在のお便りの内容を見直し、ご家族様だけでなく近隣の地域の方々や行政関係、施設関係にも配布できるようなお便りとしていく。 他の施設のお便りなども参考にし、逢えるの里の時に発行していた時の様な外部向けの書式に変えていく。 夏祭りの工夫をし、地域の方が参加しやすい形態をとることにチャレンジする。(チケット配布など)	6ヶ月
2	11(7)	運営に関する職員意見の反映 個人面談なども行い始めたが、回数が少ない為それ以外にも色々な機会を設ける	ホームの内外でのコミュニケーションを取る場をもっと作り、スタッフの意見を収集することを心掛ける。	昨年にも目標に挙げたが、引き続き行っていく。 少人数での食事会を計画する(ユニット単位、男性職員同士、女性職員同士など) 忘年会、新年会、歓迎会、送別会、各季節に行う行事の際の打ち上げ会など。 ホーム長が夜勤に入った時など、スタッフとの情報交換の良い機会でもあり、そういった場も活用していく。	12ヶ月
3	45(17)	入浴を楽しむ事が出来る支援	ご家族様アンケートから、入浴回数についてのご意見もあった為、手浴・足浴などの採用を検討する。	入浴されない日には、手浴と足浴を行う。現在入浴された場合には記録をつけているが、手浴と足浴を行った場合にも記録をつけて、スタッフの意識付けを行っていく。	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。